

きもつき119

孤立者救出訓練



管内の人口

149,314人

平成22年10月1日（現在）

男

70,828

女

78,486

世帯数

69,079

編集・発行

大隅肝属地区消防組合

TEL 0994-43-1188

応急救護所設営訓練



地震による多数負傷者の発生を想定した訓練を実施し、関係機関との初動体制の確立と連携、迅速、的確な救出救護活動を確認した。

また、地域住民に防災意識の高揚と救急業務に対する理解と認識を深めた。

わだいせき
【鹿屋市打馬和田井堰公園】

平成22年11月

第77号

埋没車両からの救出訓練



【多数傷病者発生災害対策訓練】

H22.9.1 / 防災の日

管理者就任挨拶



管理者
嶋田 芳博

私は、平成二十二年二月に大隅肝属地区消防組合の管理者として就任いたしました。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、本消防組合の所管地域は、台風の常襲地帯であるということに加え、近年は集中豪雨も頻繁に発生する等、災害の多い地域であります。また、少子高齢化の進展も著しい地域であることなどから、救急搬送の件数も増加の一途を辿っております。

私は、このような地理的・社会的条件を十分に踏まえ地域住民の安心・安全に向けて、各種災害等に備えた消防体制の充実を図ることは、必要不可欠であると考えており、そのためにも地域社会に密着した消防行政の推進に取り組んでまいります。

皆様方の一層のご支援、ご協力をお願い申し上げ、就任の挨拶いたします。



秋の火災予防運動



● 11月9日(火)～11月15日(月) ●

「平成22年秋の火災予防運動が行われます」

この運動は、火災が発生しやすい気候となる時季を迎えるに当たり、火災予防思想の一層の普及を図り、もって火災の発生を防止し、高齢者等を中心とする死者の発生を減少させ財産の損失を防ぐことを目的とするものです。

いのちを守る、7つのポイント(3つの習慣・4つの対策)

3つの習慣



① 寝たばこは、絶対にやめる！



② ストーフは、燃えやすいものから離れた位置で使用する！



③ ガスコンロなどのそばを離れるときは、かならず火を消す！

4つの対策

- ① 逃げ遅れを防ぐため、**住宅用火災警報器**を設置する。
- ② 寝具、衣類及びカーテンへの延焼を防ぐために、防災製品を使用する。
- ③ 火災を小さいうちに消すために、消火器等を設置する。
- ④ お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。



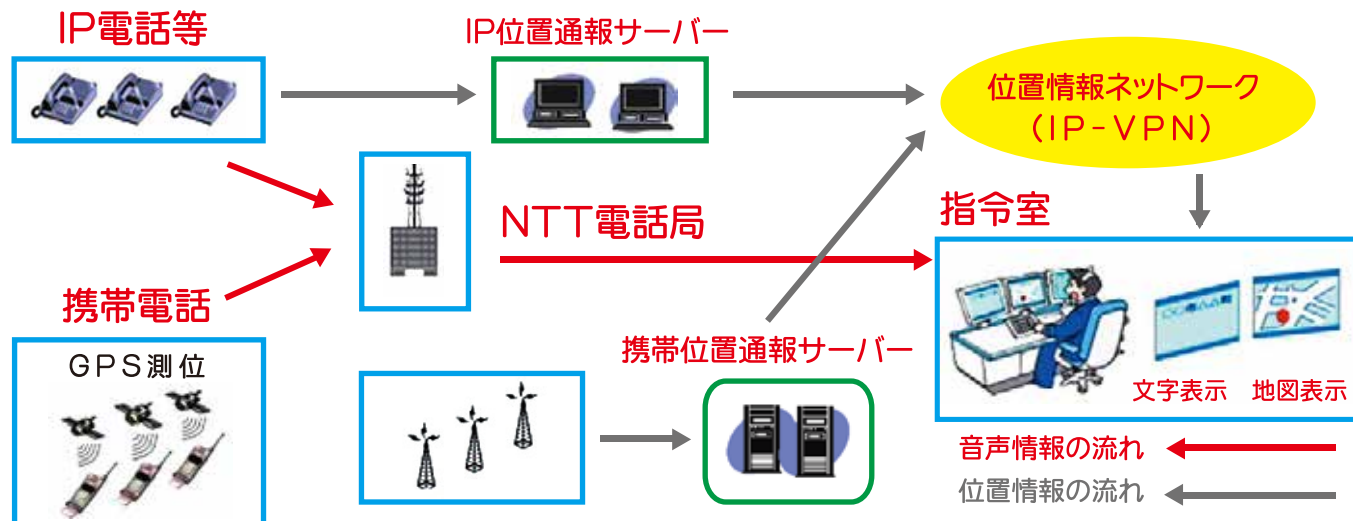
※住宅用火災警報器

平成23年5月31日 までに、設置しなければいけません。

平成22年6月29日から携帯電話・IP電話等からの119番通報に係る位置情報通知システムの運用が始まりました。

位置情報通知システムとは？

携帯電話・IP電話等から119番通報した場合、音声と併せて通報者の発信位置に関する情報が電話事業者から自動的に通知され、通報者の位置が通信指令室のモニターの地図上に表示されるシステムです。



対象となる電話

携帯電話の場合、第3世代と呼ばれる機種が対象となります。対象となる機種については、**各携帯電話事業者又は販売店**にお問い合わせください。

IP電話等の場合、市外局番が「0994」（鹿屋市輝北町は「099」）から始まる電話が対象となります。

通知される情報

携帯電話でGPS測位方式に対応した機種では、GPSで測位した位置情報が通知されます。GPS測位方式に対応していない機種では、位置情報の誤差が大きくなる場合があります。IP電話等は、契約者の住所及び氏名が通知されます。

「184」を付加した通報

発信者番号非通知での119番通報では位置情報は通知されません。ただし、緊急に位置情報が必要であると判断される場合には、強制的に位置情報を取得することがあります。（**人の生命、身体等に差し迫った危険があると認められ、通報内容から直ちに位置を知ることができないとき**）

その他

通知された位置情報でも位置が十分確認出来ない場合がありますので、これまでどおり住所や目標となる建物等を伝えてください。また、車を運転中の通報は危険ですので**安全な場所に停車してから通報してください。**



詳しい事やその他のお問い合わせは

消 防 本 部
消防組合ホームページ

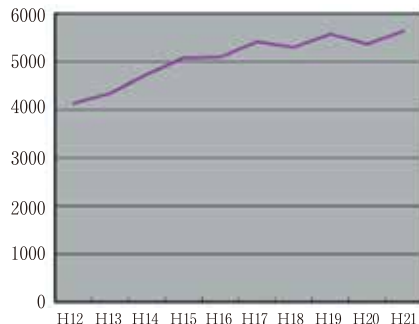
0994-43-1188
<http://www.fd-kimotsuki.jp>



救急車 適正利用のお願い

いっつつ待て、こんたあ救急じゃいけ?

過去10年救急件数推移
(大隅肝属地区消防組合)



最近「救急車の適正利用」という言葉をよく耳にされるかと思いますが、消防組合にとっても深刻な問題となっています。この問題は消防だけで解決できるものではありません。住民の方々の御協力が必要不可欠です。みなさんと一緒にこの問題について、考えてみたいと思います。

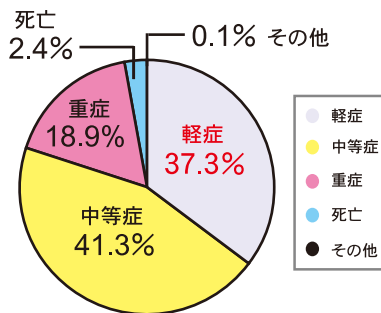
左のグラフは当消防組合の過去10年間の救急件数の推移を示したものです。平成12年には4135件でしたが、途中での減少は見られるものの、ほぼ右肩上がりの伸びを示し、平成21年には5639件と、10年間で約36%の伸びとなっています。そして、この救急に3署3分署の9台の救

救急車で対応しています。この中で一番救急件数の多い中央消防署の現状についてお話しします。中央消防署は、旧串良町、旧輝北町の区域を除く、鹿屋市を管轄しています。救急件数の5割以上は、救急隊が中央消防署管内で発生しており、基本的には2台の救急車で対応しています。そして一日平均では8、3件と20件を超えることもあります。

また、中央消防署管内には病院も多く、市内の病院への搬送となると、4、5時間かかり、その間は1台での対応となってしまうので、



傷病程度別搬送人員



救急車が不在となってしまう可能性が高いと言えます。管轄の救急車が不在となった場合には隣接の署から出動することになり、遅れてしまいます。次に、平成21年中の搬送者について傷病程度別に見てみましょう。

左の円グラフは傷病程度別搬送人員ですが、搬送人員5458人のうち3週間以上の入院が必要と診断された「重症」の方々は約2割で1034人、搬入時に「死亡」と診断された方が130人、そして入院の必要はないと診断された「軽症」の方々は約4割で2037人です。これは必ずしも救急車が必要でなく、救急車は必要

ないのでは?と思われる方が多数含まれていました。一例をあげると「今日が検査日なので」とか「数日前から便が出ない」などの理由で救急を要請される方もいます。

不適切な救急車の利用は「本当に必要な人」が「本当に必要な時」に利用できず「助かるはずの命」を助けることができないということになりません。

ただし、意識がないなど、明らかに様子がおかしいと思われる時には、車を呼んで下さい。救急車を呼んで下さい。ご理解頂き、救急車を呼ばれる時には、今一度考え「て、下さい。」「いっつつ待て、こんたあ救急じゃいけ?」と。



救急の現場から

救急車は来だけれど

「救急車が来たけど、いつこうに現場を出発しない」といった話を聞いたりしますが、何をしているのでしょうか？

これには、いろいろな理由がありますが、まずおおきな理由として、受け入れ先が決まらないということがあります。受け入れ先が決まらないうちに、出発してしまうと、行ったり来たりして、かえって病院到着までの時間がかかってしまします。

そして、救急隊が病院



心電図モニター上、ST上昇、酸素投与せよ！



に受け入れの願いをすると「氏名」「生年月日」といった情報、更に、バ

イタルサインと呼ばれる「意識」「脈」「呼吸」「血圧」といった情報等を求められます。場合によっては「心電図」の観察を行い、酸素投与等の必要な応急処置を施します。この応急処置によって予後が大きく変わってしまうこともあります。

私たち救急隊は、救急要請された方の「より良い予後」例えば単に「救命」ということだけではなく「麻痺などが残らないように」といったことを考え、最終的には「社会復帰」ができることを目標に活動しています。そのため、観察や応急処置は必要不可欠のものと考えています。

昔は早かった・・・

「昔は早かったのに」といった話も聞かれますが、昔は医療機関の診療科目もあまり細かく分かれておらず、一人の先生が「内科」も「外科」もまとめて診療されることも珍しくありませんでした。しかし、現在は医療の高度化と共に診療科目についても、例えば「脳神経外科」「胃腸科外科」「専門化し、専門以外では対応が難しくなっています。そのような背景により、適切な医療機関を選定する必要があります。



傷病者20代男性、意識なし、外傷観られず、顔面蒼白、口唇にチアノーゼあり、呼吸・脈は？CPR準備せよ！AEDの準備はいいか？

ためにも観察は欠かせません。また、平成3年に救急救命士制度ができましたが、その後、処置範囲も拡大され、現在、救急救命士が行える代表的な処置には次のようなものがあります。

- 1 厚生大臣の認める器具を使用した気道確保（気管挿管等）
- 2 乳酸リンゲル液を用いた静脈路確保のため
- 3 薬剤（アドレナリン、強心剤）の投与

これらの処置は、救急救命士の判断だけでは実施できず、医師の指示が必要になります。

先生、気道確保困難です。気管挿管の指示をお願いします。

点滴準備よし。

換気不良、救命士指示要請をお願いします。



救急隊からのお願い

このように限られた時間の中で、色々な情報を収集し、適切な搬送先を選定し、必要な処置を施さなければなりません。私たち救急隊も、一刻も早い現場出発を目指してありますが、現実的には難しい状況であります。皆様におかれましては、どうかこのような状況をご理解下さるようお願いいたします。



8月29日 プラッセだいわ鹿屋店

救急フエア 応急手当コンテスト

心肺停止の傷病者の救命率を向上させるには、救急車が到着するまで、救急現場に居合わせた家族等による早期の応急手当が必要で、中央消防署では住民に対する応急手当の重要性を訴え救命活動への関心を高めるために「救急フエア」を開催しました。

応急手当コンテストでは二人一組で、通報及び心肺蘇生法、AEDによる電気ショックなど、救急隊に引き継ぐまでの一連の動作を20チームが競いました。

私たちの防災の日



担架搬送訓練



消火栓取扱い訓練

南大隅町の登尾地区、川田代地区では、平成22年9月5日「防災の日」に伴い「連日の降り続く雨で崖崩れの恐れがあり、南大隅町から避難指示が発令された」との想定で、関係機関による避難広報と消防団員による自力避難困難者の担架搬送などの訓練が実施されました。

訓練終了後は、消火器や公設消火栓の取扱い、AEDを使用した応急手当の指導が行なわれました。

危険物安全週間

ガソリンスタンドで火災を起させないために！

東部消防署・内之浦分署では「危険物安全週間」に伴い給油取扱所（ガソリンスタンド）の関係者を対象に訓練を行いました。

危険物に対する防災意識の高揚と啓発を図ることを目的に、危険物の取扱い及び危険物にかかわる事故事例を交えた講話、消火、通報及び避難誘導訓練などの防災研修会を実施しました。



給油中に漏油し、引火した車両の消火作業を実施！

6月11日 東部消防署

平成二十二年度 新消防職員紹介



毛下寿史 (25)
錦江町田代
中央消防署

一日一日を大切にして、消防士としての知識と技術を身につけたいです。



上原武士 (24)
鹿屋市串良町
中央消防署

はやく一人前の消防士として、多くの方々に信頼してもらえるよう努力していきたいです。



中牧雅彦 (24)
鹿屋市上野町
中央消防署

住民の方に安心を与えられるような消防士になりたいです。



池ノ上祐輔 (24)
鹿屋市向江町
東部消防署

地域住民の安心・安全のため、頼もしい消防士を目指します。



米増省悟 (24)
鹿児島市
中央消防署

多くの方々の役に立てるよう、はやく一人前の消防士になりたいです。



篠原和樹 (22)
鹿屋市旭原町
中央消防署

たくさんの人に頼りにされ、親しみを持ってもらえるよう、消防士になりたいです。



入佐将太 (22)
鹿屋市西原
南部消防署

少しでも地域の方々のお役に立てるよう努力したいと思っています。



末吉紘大 (18)
鹿屋市串良町
東部消防署

住民に信頼され、頼られる消防士を目指し、一日一日を大切にしていきたいです。

この若き消防士は、県消防学校で約6ヶ月間に消防士に必要な精神・知識・技術を学びます。